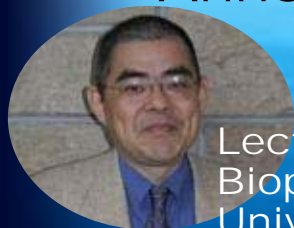


# FDセミナー開催のご案内

どなたでも参加  
できます

Announcement of seminars



講演者: **田中 琢治 先生**

Lecturer: Takuji Tanaka, Ph.D. Associate Professor Food & Bioproduct Sciences College of Agriculture & Bioresources, University of Saskatchewan

日時: **9月26日(木)16:30~**

Thursday, September 26 16:30-

## サスカトゥーンでの学生生活:なにが日本と異なるのか?

### Student Life in University of Saskatchewan

University of Saskatchewan (U of S)はカナダでは20番目に人口の多い都市であるサスカトゥーン市に位置する総合大学で100有余年の歴史があります。医学、歯学、工学、文理学、神学など多岐にわたる大学校を有するうえに、カナダ唯一のシンクロン施設やウイルス学の研究中心であるVIDOなどの全国的規模の研究設備も充実している大学です。また、多くの国からの留学生を含む2万人以上の学生が学んでおり、連合農学研究科とCollege of Agriculture and Bioresources との間で博士課程のDual Degree Program の話し合いが行われています。本講演ではサスカチュワン州とサスカトゥーン市の住環境をはじめ生活一般、カナダでの学生生活について日本との違いに重点をおいて、学生諸君、関係の方々のDual Degree Programへの理解の一助となるとと思われる情報について話題提供します。

日時: **9月27日(金)14:00~**

Friday, September 27 14:00-

## 学術講演: Microbial Enzyme Research In Food And Bioproducts: Biofuel Waste Utilization

食品の生産に酵素活性は広く利用されており、その応用範囲は原材料の加工から副産物の利用、廃棄にわたるまで多岐にわたっている。サスカチュワン州はカナダのBreadbasketと呼ばれ、農業とその加工産業が州経済に大きな役割を果たしている。州内で生産される農作物の利用・加工、されには高付加価値産物の創成における酵素単体および複合的な酵素の利用を目的とし、農産物加工の副産物からの付加価値創成のための微生物酵素の研究を行っている。この講演ではバイオエタノール副産物のグリセロールを目的とした乳酸菌の生化学的及び遺伝子工学的実験法を用いた利用研究を報告する。

場所:【両日とも同室】 Place: Satellite lecture system room at each university

帯広畜産大学総合研究棟 1号館2F会議室

弘前大学農学生命科学部3階 SCS室

岩手大学連合農学研究科棟2階 遠隔講義室

山形大学農学部3号館3階 302講義室

お問い合わせ先:岩手大学農学部連合大学院事務室

United Graduate School of Agricultural Sciences, Iwate University

電話: 019-621-6249 E-mail: rendai@iwate-u.ac.jp